

第8回 技術講演会・出展技術発表会を開催しました。 (平成29年1月25・26日)

関東技術事務所では、建設技術展示館において、技術者に向けた建設技術に関する情報提供を継続して実施しております。その一環として「第8回技術講演会・出展技術発表会」をさいたま新都心合同庁舎1号館 2F講堂にて開催しました。

今回は、両日で延べ185名のご参加を頂きました。

主催者を代表して、関東技術事務所の所長挨拶の後、技術講演会第1日目は、東北大学 大学院工学研究科 土木工学専攻 久田教授による「インフラ維持管理の課題と展望」、2日目は、一般社団法人 日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 研究第二部 小野次長による「破損事故調査の要点」と題したご講演を頂きました。

技術講演会の後、出展技術発表会で出展者により13技術が紹介されました。

- | | |
|---------|--|
| 1 日 時 | : 平成29年1月25日(水) 13:00~16:40・1月26日(木) 13:00~16:20 |
| 2 場 所 | : さいたま新都心合同庁舎1号館 2F講堂 |
| 3 参 加 者 | : 1日目 110名、2日目 75名 延べ 185名 |



主催者挨拶

要旨:

主に建設技術者の方々を対象として、建設技術や建設技術の開発・活用の取り組みについて情報を提供して、公共工事に係る技術者の知識の習得及び技術の普及を図ることを目的として開催。



1日目 技術講演会

要旨:

- ①インフラの維持管理の最近の動向
- ②東日本大震災後の東北地方のインフラの現状及びインフラ維持管理の地域格差
- ③戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)及び東北大学におけるインフラ維持管理の取り組み状況



2日目 技術講演会

要旨:

- ①施工技術総合研究所の紹介
- ②橋梁及びトンネル等の社会インフラを取り巻く環境等の紹介
- ③破損事故原因調査の進め方と要点及び事例を用いた破損事故の原因究明と対策事例の紹介



出展技術発表会(1日目)の様子



出展技術発表会(2日目)の様子



会場の様子

出展技術発表会の内容

今回の出展技術発表会のテーマは、「コンクリート工、安全管理」で、1日目は6技術、2日目は7技術についての発表が行われました。

【1日目】

発表技術名「副題」	NETIS登録No.	出展者名
STTG工法 目地等の開きにも追従し、多量の漏水も確実に止水	KT-140103-A	一般社団法人 STTG工法協会
高分子天然ガス圧接継手工法(エコスピード工法) 天然ガスを用いた鉄筋を接合するガス圧接技術	TH-120026-VE	エコウェル協会
Head-bar(ヘッドバー) プレート定着型 せん断補強鉄筋・軸方向鉄筋	KT-010207-VR	ブイ・エス・エル・ジャパン 株式会社
CFCC(コンクリート補強筋、緊張材) プレストレストコンクリート(PC)緊張材、補強筋に適用できる炭素繊維複合材ケーブルCFCC	CBK-130003-A CBK-130004-A	東京製綱 株式会社
マルチレベル工法・マルチ搬送(横引)工法 プレキャスト製品据付&搬送横引施工技術	TH-020011-V	マルチレベル工法・マルチ搬送(横引)工法研究会
HIVIDAS(ヒビダス) 画像診断によりコンクリートの浮き・はく離・ひび割れ等を調査する技術	KT-130041-V	清水建設 株式会社

【2日目】

発表技術名「副題」	NETIS登録No.	出展者名
コンクリート浸透性改質剤[RCガーデックス] RCガーデックスによるコンクリートの長寿命化	KT-060075-VE	日本躯体処理 株式会社
RCガーデックス 防錆強化剤 亜硝酸塩含有コンクリート塗布型鉄筋防錆剤	KT-150007-A	
透水機能を有する型枠工 排水湿潤連続養生による耐久性向上技術 -Wキュアリング-	KT-130100-A	大成建設 株式会社
Jシステム(赤外線調査トータルサポートシステム) 赤外線によるコンクリート損傷を診断する技術	SK-110019-V	西日本高速道路エンジニアリング四国 株式会社
イーグル(道路性状測定車) 路面性状調査とトンネル覆工面調査をする技術	SK-160013-A	
施工領域安全監視システム 3Dバリア 工事中のクレーン作業の安全を見守る、作業エリアを監視する技術	KT-140100-A	計測ネットサービス 株式会社
Color Gate System ~動作管理システム~ カラーバーコードを利用して入退場等を管理する技術	HR-140017-A	五洋建設 株式会社